

さらに、今年の3月末には枚方市・樟葉・淀・中書島・丹波橋の各駅および、京都地下線全ての駅のゴミ箱も同型のものに更新しました。

グリーン購入の推進

事業活動を行うための製品購入においては、「グリーン購入基本方針」に基づき、環境への負荷ができるだけ小さいものを優先的に購入しています。現在、全社内的な取り組みとして、「文具類環境対応品の数値目標による購入」、「ペットボトルの再生ポリエステル繊維を使用し

た作業服の購入」などを推進しています。

また、事業所別では、ノンフロン空調機や省エネルギー車の導入を推進し、環境負荷の低減に努めています。

エコオフィスの推進

当社では環境に配慮したオフィスの実現を目指し、本社事務所などの各オフィスにおいては、休憩時間中の消灯などによる電力使用量の削減、ミスコピーの再利用や両面コピーの利用促進による用紙削減に取り組んでいます。また、クールビズ・ウォームビズを実施しています。



▲オフィス内の温度管理

大津線の取り組み(オリジナル鉄道用品)

エコタイル

古タイヤなどの使用済みゴムを有効活用したタイルです。再々生も可能であり、環境や人にもやさしい製品です。浜大津駅、京阪石山駅、皇子山駅、京阪膳所駅で使用しています。



▲エコタイル

ウッディベット

ペットボトルを100%利用した再生品で、自然木を再現し、耐久性に優れメンテナンスも容易です。現在、大津線では浜大津駅コンコース・京阪石山駅ホーム・皇子山駅ホームで使用しています。なお、灰皿・ゴミ箱にも同様の製品を使用しています。



▲ウッディベット

ベジクリート

特殊なネットと不織布に万年草を組み合わせた軌道緑化シート「ベジクリート」を敷設しています。設置・施工が容易で、保線や車両への影響もありません。緑化によるCO₂削減や、夏の外気温を和らげる効果、レールの伸びを抑制する効果があります。浜大津駅・京阪石山駅に設置しています。



▲ベジクリート

環境コミュニケーション

美化活動

沿線の美化活動を重要な環境活動と捉え、「きれいな地域づくり」のため、積極的に清掃活動を実施しています。



▲樟葉駅周辺の美化活動「くずはきれい作戦」

環境パネル展

当社では、京阪電鉄の環境への取り組みを広く一般市民の方にご理解いた

だくため、地域が行う環境パネル展や環境フェスタに参加しています。

平成20年度は「高度集積地区(京都市)キッズ環境フェスタ」および「門真環境フォーラム」に出展しました。



▲高度集積地区キッズ環境フェスタ